

(第1回、最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和6年12月25日
契 約 業 者 名	株式会社ニュージェック中国支店
契 約 業 者 の 住 所	広島市南区稲荷町5番18号
業 務 の 名 称	管内の係留施設における大規模地震後の使用可否判断のための解析等業務
業 務 場 所	広島港湾空港技術調査事務所指定の場所
業 種 区 分	建設コンサルタント等
業 務 概 要 (変更した内容について記述する)	別紙のとおり
履 行 期 間 (自)	令和6年9月2日
履 行 期 間 (至)	令和7年3月14日
変更前の契約金額 (税込み)	¥8,118,000
変 更 金 額 (税 込 み)	¥3,377,000
変更後の契約金額 (税込み)	¥11,495,000
変 更 理 由	別添変更理由書のとおり

【別紙】

業 務 名 称	業 務 内 容	単 位	数 量	摘 要
管内の係留施設における大規模地震後の使用可否判断のための解析等業務				
計画準備	計画準備	式	1	
使用可否判断のための地震応答解析	条件の整理	施設	1	
	二次元地震応答解析	施設	1	2 断面
	結果の整理	施設	1	2 断面
強震観測による使用可否推定システムのデータ作成	データ作成	施設	1	
協議・報告	協議・報告	回	3	事前協議 1回 中間報告 1回 最終報告 1回
成果物	業務完成図書作成	式	1	

変 更 理 由 書

1. 業 務 名 管内の係留施設における大規模地震後の使用可否判断のための解析等業務
2. 履行期間 令和 6年 9月 2日 ～ 令和 7年 2月28日
3. 請負金額 当初 8,118,000 円
4. 変更理由

本業務は、中国地方整備局管内の係留施設における大規模地震後の使用可否判断のための、地震応答解析及び強震観測による使用可否推定システムのデータ作成を行うものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要性が生じた。

1) 二次元地震応答解析の実施断面の追加

当初、二次元地震応答解析の実施断面は岸壁部のみを計画していたが、解析断面の検討において、既設護岸の地震時挙動により跨橋部基礎に影響を与える恐れがあることが明らかとなった。幹線貨物輸送には跨橋部における人や車の通行、アンローダの稼働が必須であり跨橋部は陸上アクセスの観点から使用可否の判定に必要な断面であるため、解析断面として追加する。

解析断面数の追加変更に伴い、履行期間を令和7年3月14日まで延伸する。